

性の多様性に関する基礎知識その1

SOGI/LGBT

企業等が掲げるダイバーシティ&インクルージョン※の重要なテーマのひとつである「LGBT等性的マイノリティ」。実は、「性のあり方」は誰もが必ず持ち合わせる要素の組み合わせであり、その組み合わせにより、一人ひとりのアイデンティティが形成されます。それぞれ顔や性格が違のように、性のあり方もまた多様です。

※Diversity & Inclusion: 多様性と包摂。企業戦略としては「多様性の尊重」と訳されることが多い。

【監修】金沢大学 人文学類 岩本健良准教授 [オフィストイレのオールジェンダー利用に関する研究会(金沢大、コマニー、LIXIL)座長]

SOGI(ソジ)って何?

誰もが持っている性の要素「性的指向/Sexual Orientation」と「性自認/Gender Identity」の頭文字を組み合わせるとSOGI(ソジ)といいます。SOGIの多様性を尊重し、これらを理由とした差別をなくそうという動きが、日本でも進められています。

性別は、男性/女性の2種類だけではありません。**性のあり方は人それぞれであり、多様**です。また、「出生時に付けられた性別」以外には単純に男女に分けることはできません。ぜひ、ご自身にあてはめて考えてみてください。

【多様な性】

※ 社会的性別: 地域、職場、学校等の社会において認識される性別

出生時に付けられた性別	男性	女性	出生時の生物学的な性をもとに判断された性別。男性/女性の二者択一で、日本では出生届をもとに、戸籍や住民票などに記載される。社会的性別※に大きく影響する。	
性の4要素	生物学的な性 Sex Characteristics	男性	女性	解剖学的・遺伝学的な身体の性別、性的特徴※。 ※外性器からは男女の判断が難しい、性分化疾患の人もあります。
	性自認 Gender Identity	男性	女性	自分の性別をどう認識しているかの概念。「心の性別」ということも。
	性的指向 Sexual Orientation	男性	女性	恋愛・性愛対象がどのような性別・アイデンティティの人に向くか、(または、向かないか)の概念。
	性表現 Gender Expression	男性	女性	服装や髪型、仕草、言葉づかいなどで、自分の性別をどう表現するか、ということ。

これらの要素が組み合わさって、一人ひとりのアイデンティティが形成されます。

※4つの要素すべてを組み合わせるとSOGIESC(ソジエスク)ということもあります。

LGBTって何?

LGBTとは、性の要素のうち、性的指向(SO)に関するマイノリティであるレズビアン、ゲイ、バイセクシュアルと、性自認(GI)のマイノリティであるトランスジェンダーの頭文字を取ったことで、**性的マイノリティの総称のひとつ**です。SOGIは**すべての人が持つ要素**であり、LGBT以外にも多様な性のあり方があります※。

※LGBTQやLGBTQ+(プラス)ということもあります。QはQuia(クィア)、Questioning(模索中)等の頭文字

少数派(マイノリティ)		多数派(マジョリティ)		性の要素
L	Lesbian レズビアン(女性同性愛者)	Heterosexual / ヘテロセクシュアル (異性愛者)	Cisgender / シスジェンダー (出生時に付けられた性別と性自認が一致している人)	性的指向 (SO)
G	Gay ゲイ(男性同性愛者)			
B	Bisexual バイセクシュアル(両性愛者)			
T	Transgender トランスジェンダー(性別越境者) (出生時に付けられた性別と性自認が一致しない人)			性自認 (GI)

すべての人が持つ「SOGI」
SO: Sexual Orientation
GI: Gender Identity

※参考: 出生時に付けられた性別に対し、不一致や違和感を覚えることを「性別違和」といいます。性別違和の度合いは人によりさまざまです。

POINT!

決して「ひとつと」ではありません
まずは基本的なことばや概念を押さえましょう

性の多様性に関する基礎知識その2

トランスジェンダー

日本では、出生時の生物学的な性をもとに男/女が判断され、戸籍や住民票などに記載されます^{※1}。つまり、一般的にいう「性別」とは、「出生時に付けられた性別^{※2}」を指します。一方、「性自認^{※3}」は自ら認識する性別です。両者が一致しない人の総称が「トランスジェンダー」であり、そのあり方もさまざまです。

※1.外性器からは男女の判断が難しい、性分化疾患の人もあります。 ※2.3.Vol 1.性の多様性に関する基礎知識その1参照

【監修】金沢大学 人文学類 岩本健良准教授 [オフィストイレのオールジェンダー利用に関する研究会(金沢大、コマニー、LIXIL)座長]

トランスジェンダーもさまざま

「出生時に付けられた性別」と「性自認」の組み合わせにより、トランスジェンダーにもさまざまな人がいます。

出生時に付けられた性別に対し、不一致や違和感を覚えることを「性別違和」といいますが、性別違和の度合いにより、見た目を性自認(心の性別)に近づけようとする人もいれば、そうしない人もいます。見た目を性自認に近づけるために、服装を変えたり、ホルモン治療や性別適合手術を受けたりする人もいます。



TOPICS

☑ 性自認はグラデーション!

性自認はグラデーションであり、「女性 / 男性」だけでなく、「どちらかといえば女性 / 男性」という人などさまざまです。シスジェンダー女性 / 男性の中にも服装や髪型など多様な人がいるように、トランスジェンダーFTX / FTM / MTF / MTXの中も多様です。

☑ 性同一性障害とは違うの?

性同一性障害とはGender Identity Disorderの訳語で、トランスジェンダーの中でも性別違和が非常に強く、苦悩する人に対して使われる医学的な「診断名」。近年WHOは、精神疾患に分類するのは不適切として、代わりにGender Incongruenceと再定義し、2019年に正式承認されました。仮和訳は「性別不合」。

トランスジェンダーの中には、外出先のトイレ利用で困る人も……

トランスジェンダーの中には、「出生時に付けられた性別のトイレ」か、「性自認に沿った性別のトイレ」かの選択でストレスを抱える人もいます。また、男女に分かれたトイレを利用しづらいことから、性別を問わない「多機能トイレ」を利用する人、更に、多機能トイレも利用しづらいと感じている人もいます。

※すべてのトランスジェンダーが困っている訳ではありません。

VOICE トランスジェンダーの声

(出生時の性別である) 男性用トイレに入らないといけないのは辛い。(MTF 20代)

(見た目が女性っぽくないため) 女性用トイレに入ると驚かれる。(FTX 10代)

どこに行っても、トイレに入る度に気を遣うので、結局我慢してしまう。(FTX 30代)

多機能トイレは少ないので、障害のある方が使えなくなると思うとあまり使えない。(FTM 30代)

※「声」出典:性的マイノリティに関するWEB調査2015(LIXIL、虹色ダイバーシティ)

POINT!

トランスジェンダーは「出生時に付けられた性別」と「性自認」によりさまざま
中には、外出先のトイレ利用に困る人もいます

トランスジェンダーを悩ませる 外出時のトイレ利用問題

国内外で共生社会実現に向けた取り組みが進められる中、LGBTなど性的マイノリティが暮らしやすい環境づくりも重要なテーマとなっています。その課題の一つとしてパブリックトイレも挙げられますが、実際に、外出先でのトイレ利用でどのような点に困っているのでしょうか。

調査データ：性的マイノリティのトイレ問題に関するWEB調査 2015 (LIXIL、虹色ダイバーシティ)

LGBTの中でも特に困っているのが「トランスジェンダー」

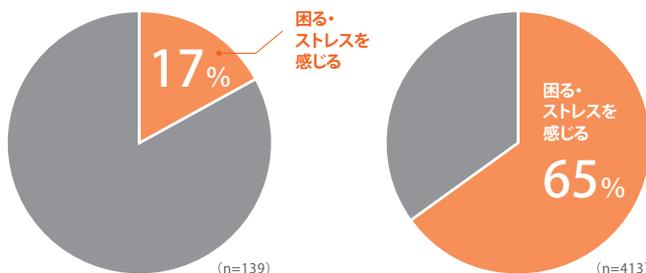
LGBTの人たちを対象に、職場や学校でのトイレ利用についてアンケートを実施したところ、「**困る・ストレスを感じる**ことがある」と回答した人は「LGBT」17%に対し、「T」のトランスジェンダーは65%。「LGBT」とひと括りにされがちですが、その中でも特にトランスジェンダーがトイレ利用で困難を抱えていることがわかりました。



Q. 職場や学校のトイレ利用で、**困る・ストレスを感じる**ことはありますか？

LGB L: レズビアン、G: ゲイ、
B: バイセクシャル

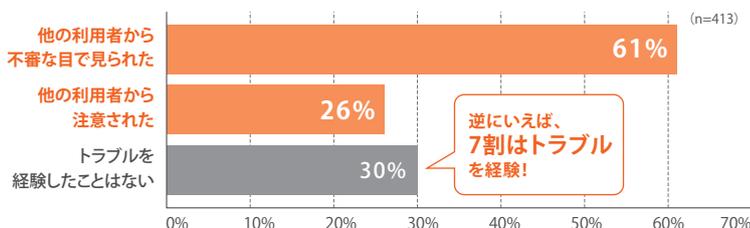
T トランスジェンダー



トランスジェンダーの多くがトラブルを経験

実際に経験したトラブルについて聞いたところ、「**他の利用者から不審な目で見られた、注意された**」などが挙がり、トランスジェンダー特有の困りごとがあることがうかがえます。「トラブルを経験したことがない」という回答も3割ありましたが、逆にいえば、**7割の人が何らかのトラブルを経験**していることになります。

Q. 外出先でトイレを利用した際、**実際に経験したことがある**トラブルは？(複数回答)



VOICE

トイレ利用での困りごとやトラブルは？

不審な目で見られた、驚かれた、疎外された...

注意された、通報された...

女性トイレの入口で止められたり、奇異な目で見られたりする。(FTX 10代)

男性トイレで入口の表示を確認した人がいて申し訳なかった。(MTF 20代)

「ここは女性トイレだ」と注意されることが何度もある。(FTM 30代)

多機能トイレを利用したら、掃除の人に注意された。(FTX 10代)

男性トイレで他の利用者を驚かせてしまい、気まずかった。(MTX 30代)

職場で自分専用のトイレが用意され、疎外感でいっぱい。(MTF 40代)

戸籍性別の女性トイレを利用した際、警備員に通報された。(FTM 30代)

障害者ではないのに何故だれでもトイレを使うのか?と聞かれた。(MTF 30代)

※FTM: Female To Maleの略、MTF: Male To Femaleの略、FTX: Female To X-genderの略、MTX: Male To X-genderの略。用語については、Vol.1/2をご参照ください。

POINT!

共生社会実現に向けたパブリックトイレづくりのためには
トランスジェンダーへの配慮も重要なテーマのひとつです

利用したいのはどのトイレ?

「希望」と「実態」にギャップあり

トランスジェンダーの多くが困りごとやストレスを抱えている外出時のトイレ利用。周囲の視線も気になる中で、本当はどのトイレを利用したいのか、実際の利用状況はどうなのか。パブリックトイレ利用についての「希望」と「実態」についてレポートします。

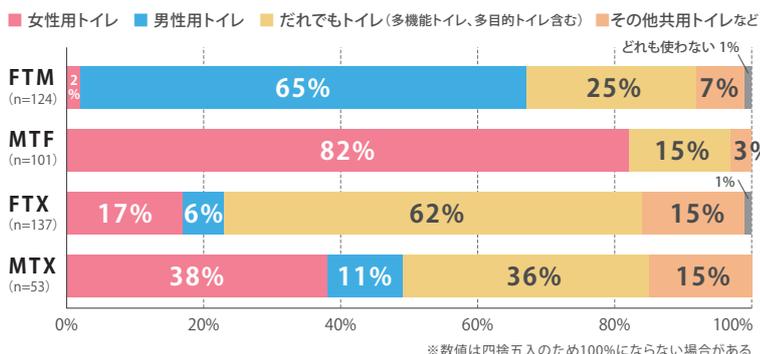
調査データ：性的マイノリティのトイレ問題に関するWEB調査 2015 (LIXIL、虹色ダイバーシティ)

「利用したいトイレ」は、人によってさまざま

トランスジェンダーに、外出先でどのトイレを利用したいかの希望を聞いたところ、そのニーズはさまざまであることがわかりました。FTMとMTFは性自認に沿った「男女別トイレ」を希望する比率が高く、FTXとMTXのXジェンダーは「だれでもトイレ」などの男女共用トイレへのニーズがより高い傾向が見られました。

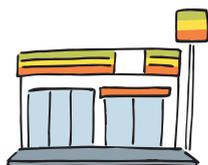
※FTM:Female To Maleの略、MTF:Male To Femaleの略、FTX:Female To X-genderの略、MTX:Male To X-genderの略。用語については、Vol.1/2をご参照ください。

Q. 自由に選べるなら、どのトイレを利用したい? (公共施設)

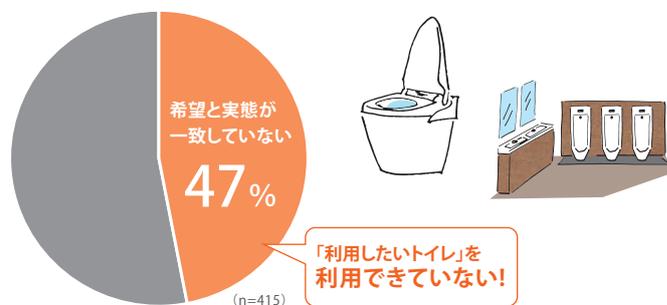


約半数が「利用したいトイレ」を利用できていない

それでは、「利用したいトイレ」の希望に対し、実際はどうなのか。その実態について聞いたところ、**47%の人が「利用できていない」**ことがわかりました。また、理想のトイレについては、「だれでもトイレ」やコンビニのような「男女共用トイレ」を増やしてほしいという意見とともに、「トイレの選択肢」を求める声も多く見られました。



「トイレ利用」の希望と実態の一致状況 (公共施設)



だれでもトイレ(多機能トイレ)・男女共用トイレに関する声

コンビニにあるような男女共用トイレが入りやすくて良い。(FTM 10代)

男女共用トイレを常備してもらえると入りやすいです。(MTF 30代)

男女共用のトイレをもっと増やしてほしい。(FTX 10代)

だれでもトイレのような個室がよい。(MTX 40代)

トイレの選択肢に関する声

男性用、女性用、男女共用トイレがあるといい。(FTM 20代)

男子、女子、だれでもの3つが必ずあり、性自認のトイレを使えるべき。(MTF 30代)

性別不問のトイレも性別限定のトイレもあって、使いたいものを使える。(FTX 20代)

男、女、多機能、男女共用の4つが望ましい。(MTX 20代)

POINT!

トランスジェンダーが利用したいトイレはさまざま
男女別トイレ、男女共用トイレなどの**選択肢**を設けることが求められています